

令和8年2月 北九州市議会定例会

予算特別委員会 資料

危機管理室

# 令和8年2月市議会 危機管理室議案について

## 1 令和8年度北九州市一般会計予算のうち所管分

### (1) 危機管理室予算額

【歳入】

(単位 千円)

款項目	節	本年度	前年度	比較	説明
18款 国庫支出金 2項11目	1 消防費補助金	8,095	656	7,439	○地域未来交付金 ○社会資本整備総合交付金
20款 財産収入 1項3目	1 基金運用収入	7,095	66	7,029	○災害救助基金利子
22款 繰入金 2項15目	1 SDGs未来基金 繰入金	4,900	12,500	△7,600	○SDGs未来基金繰入金
24款 諸収入 6項4目	3 総務管理費雑入	24,000	40,000	△16,000	○被災地派遣職員負担金(給与)
	30 消防費雑入	4,130	7,810	△3,680	○被災地派遣職員負担金(旅費・時間外)
25款 市債 1項10目	1 消防債	28,800	0	28,800	○防災設備等整備事業
合計		77,020	61,032	15,988	

【歳出】

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				説明
				特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
3款 保健福祉費 7項1目 災害救助費	30,331	24,630	5,701	0	0	7,095	23,236	○災害救助基金積立金
12款 消防費 1項5目 危機管理費	149,026	110,884	38,142	8,095	28,800	9,030	103,101	危機管理に要する経費 ○防災対策強化経費 76,817 ○防災訓練経費 6,500 ○防災通信体制経費 52,496 ○被災地復興支援経費 6,175 ○その他経費 7,038
合計	179,357	135,514	43,843	8,095	28,800	16,125	126,337	

## (2) 主要事業の概要(歳出)

(単位:千円)

事務事業名		事業概要	予算額
①	新 防災ガイドブック・ ハザードマップ更新事業	災害時に命を守る行動を促すため、新たな災害リスク情報を反映させたハザードマップの更新を行うとともに、防災気象情報の変更などを含む、最新の防災情報を掲載した防災ガイドブックの更新を行う。	15,000
②	地域と連携した避難所 開設・運営事業	迅速な避難所の開設や地域防災力の向上のため、地域住民と市職員が連携して避難所の開設や運営を実施する。	7,600
③	創ろう! 北九州防災トレーニング	市職員及び地域住民の災害対応能力の向上並びに防災関係機関との連携強化を図るため、様々な災害パターンを想定した災害シミュレーションの検討を行い、より実践的で効果のある防災訓練を実施する。	6,500
④	災害に備えた備蓄整備 強化事業	非常用の食料及び飲料水、要配慮者用の生活物資等の備蓄整備を計画的に実施する。 また、備蓄物資の「納品、棚卸、回収、システム入力」等を一元的に行うため、専門業者に委託し、適正な管理を行う。	27,500
⑤	新 総合防災情報システム 機能強化整備事業	災害時における迅速かつ的確な意思決定を行うため、災害対応に必要な気象情報や雨量等の情報に加え、市民からの通報や被害発生情報の一元管理を可能とするシステムの機能強化等を図る。	25,000
⑥	新 津波から”いのちを守る” 防災行政無線整備事業	今後も適切に命を守る情報を市民に伝達するため、津波対策等として市内沿岸部に設置している防災行政無線について、保守期間の満了に伴い、更新整備を行う。	0 (債務負担 329,000)

## (3) その他事業の概要(歳出)

(単位:千円)

①	被災地復興支援事業	被災地の復旧、復興を支援するとともに、被災地で得られる技術・ノウハウを本市へ還元し、災害対応能力の向上を図るため、国や他都市と連携し、令和6年能登半島地震の被災地等へ継続して職員を派遣する。	6,175
---	-----------	---	-------